

業績ハイライト

－ 2024年3月期決算について －



目次

1. 損益の状況	…	1
2. 自己資本比率の状況	…	4
3. 貸出金の状況	…	5
4. 預金の状況	…	6
5. 預かり資産の状況	…	7
6. 有価証券の状況	…	8
7. 金融再生法開示債権の状況	…	9
8. 経営指標	…	10
9. 2025年3月期 業績予想及び配当方針	…	10

1. 損益の状況

① じもとホールディングス連結

(単位:百万円、%)

	2024年3月期			2023年3月期
		前年同期比	増減率	
連結経常収益	37,942	507	1.3	37,435
経常利益	△ 22,329	△ 18,031	-	△ 4,297
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 23,462	△ 16,380	-	△ 7,082

- じもとホールディングスの連結経常収益は、379億42百万円となりました。
- 経常利益は、きらやか銀行において与信関係費用が大幅に増加したことや有価証券関係損失を計上したことなどにより、前年同期比180億31百万円減少の△223億29百万円。親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比163億80百万円減少の△234億62百万円となりました。

② 2行合算

(単位:百万円、%)

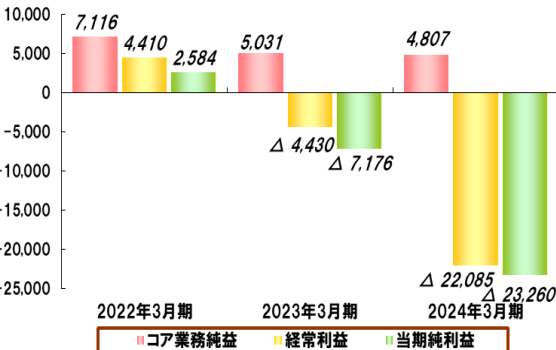
	2024年3月期			2023年3月期
		前年同期比	増減率	
経常収益	32,390	289	0.9	32,101
業務粗利益	17,916	△ 8,539	△ 32.2	26,456
資金利益	23,235	△ 211	△ 0.9	23,447
役務取引等利益	3,000	126	4.4	2,873
その他業務利益	△ 8,318	△ 8,454	-	135
うち国債等債券損益	△ 8,590	△ 8,375	-	△ 215
経費(除く臨時処理分)	21,700	60	0.2	21,639
うち人件費	10,230	△ 309	△ 2.9	10,539
うち物件費	9,532	264	2.8	9,268
実質業務純益(注1)	△ 3,783	△ 8,599	-	4,816
コア業務純益(注2)	4,807	△ 224	△ 4.4	5,031
除く投資信託解約損益	4,678	△ 263	△ 5.3	4,942
一般貸倒引当金繰入額	2,257	2,389	-	△ 132
業務純益	△ 6,040	△ 10,989	-	4,948
臨時損益	△ 16,044	△ 6,665	-	△ 9,379
うち不良債権処理額	16,464	6,982	73.6	9,482
うち個別貸倒引当金繰入額	15,122	6,195	69.3	8,926
うち貸倒引当金戻入益	21	21	-	-
うち株式等関係損益	723	399	123.2	323
経常利益	△ 22,085	△ 17,654	-	△ 4,430
特別損益	△ 1,076	△ 538	-	△ 537
法人税等合計(△)	99	△ 2,109	△ 95.5	2,208
うち法人税等調整額(△)	△ 390	△ 2,200	-	1,810
当期純利益	△ 23,260	△ 16,083	-	△ 7,176

与信関係費用	18,700	9,350	100.0	9,349
--------	--------	-------	-------	-------

(注1) 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

(注2) コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

(単位:百万円)



- 2行合算の経常収益は、前年同期比2億89百万円増加の323億90百万円(増減率0.9%)となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、有価証券利息配当金の減少等により資金利益が減少したことなどから、前年同期比2億24百万円減少の48億7百万円(増減率△4.4%)となりました。
- 経常利益は、きらやか銀行において与信関係費用を185億円計上、有価証券関係損失81億円を計上したことなどから、前年同期比176億54百万円減少の△220億85百万円。当期純利益は、前年同期比160億83百万円減少の△232億60百万円となりました。

1. 損益の状況

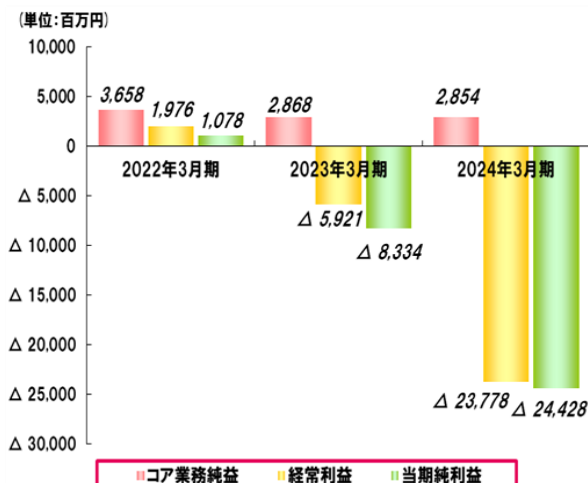
③ きらやか銀行単体

(単位:百万円、%)

	2024年3月期	前年同期比	増減率	2023年3月期
経常収益	17,272	△ 128	△ 0.7	17,400
業務粗利益	6,170	△ 8,237	△ 57.1	14,407
資金利益	11,873	△ 282	△ 2.3	12,155
うち貸出金利息	11,378	△ 16	△ 0.1	11,395
うち有価証券利息配当金	507	△ 214	△ 29.6	721
役務取引等利益	2,234	220	10.9	2,013
その他業務利益	△ 7,936	△ 8,175	-	238
うち国債等債券損益	△ 8,170	△ 8,149	-	△ 20
経費(除く臨時処理分)	11,486	△ 72	△ 0.6	11,559
うち人件費	5,294	△ 290	△ 5.2	5,585
うち物件費	5,180	141	2.8	5,038
実質業務純益(注1)	△ 5,316	△ 8,164	-	2,848
コア業務純益(※注2)	2,854	△ 14	△ 0.5	2,868
(除く投資信託解約損益)	2,779	△ 89	△ 3.1	2,868
①一般貸倒引当金繰入額	2,257	1,861	469.6	396
業務純益	△ 7,573	△ 10,025	-	2,452
臨時損益	△ 16,205	△ 7,831	-	△ 8,373
②うち不良債権処理額	16,247	7,986	-	8,260
うち個別貸倒引当金繰入額	15,122	7,290	-	7,831
うち貸倒引当金戻入益	-	-	-	-
うち株式等関係損益	276	153	124.6	123
経常利益	△ 23,778	△ 17,857	-	△ 5,921
特別損益	△ 1,002	△ 544	-	△ 458
法人税等合計(△)	△ 352	△ 2,307	-	1,954
うち法人税等調整額(△)	△ 388	△ 2,316	-	1,928
当期純利益	△ 24,428	△ 16,094	-	△ 8,334
与信関係費用	18,504	9,847	113.7	8,656

(注1) 実質業務純益＝業務純益（一般貸倒引当金繰入前）

(注2) コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益



- 経常収益は、有価証券利息配当金等の減少により、前年同期比1億28百万円減少の172億72百万円(増減率△0.7%)となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、役務取引等利益が増加したものの、有価証券利息配当金が減少したことなどから、前年同期比14百万円減少の28億54百万円と、前年並みとなりました。
- 与信関係費用は、経営強化計画において10年間累計で144億円を計画していた内、141億円を前倒しで引当金計上したことなどから、前年同期比98億47百万円増加の185億4百万円となりました。
- 経常利益は有価証券関係損失の計上、与信関係費用の増加などから、前年同期比178億57百万円減少の△237億78百万円となりました。加えて、店舗関連などの減損損失などを計上したことから、当期純利益は前年同期比160億94百万円減少の△244億28百万円となりました。

1. 損益の状況

④ 仙台銀行単体

(単位:百万円、%)

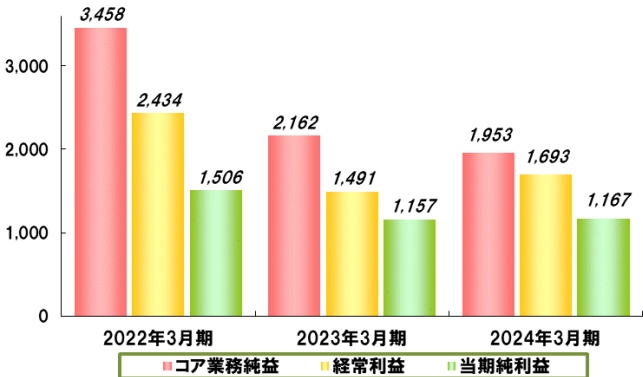
	2024年3月期	前年同期比	増減率	2023年3月期
経常収益	15,118	418	2.8	14,700
業務粗利益	11,746	△ 301	△ 2.5	12,048
資金利益	11,362	70	0.6	11,291
うち貸出金利息	10,974	395	3.7	10,578
うち有価証券利息配当金	278	△ 326	△ 53.9	604
役務取引等利益	766	△ 93	△ 10.8	859
その他業務利益	△ 381	△ 279	-	△ 102
うち国債等債券損益	△ 420	△ 225	-	△ 195
経費(除く臨時処理分)	10,213	133	1.3	10,080
うち人件費	4,935	△ 18	△ 0.3	4,954
うち物件費	4,352	122	2.8	4,229
実質業務純益(注1)	1,532	△ 434	△ 22.0	1,967
コア業務純益(注2)	1,953	△ 209	△ 9.6	2,162
(除く投資信託解約損益)	1,898	△ 174	△ 8.4	2,073
①一般貸倒引当金繰入額	-	528	-	△ 528
業務純益	1,532	△ 963	△ 38.5	2,496
臨時損益	160	1,165	-	△ 1,005
②うち不良債権処理額	217	△ 1,004	△ 82.2	1,222
うち個別貸倒引当金繰入額	-	△ 1,095	-	1,095
(貸倒償却引当費用①+②)	217	△ 475	△ 68.6	693
うち貸倒引当金戻入益	21	21	-	-
うち株式等関係損益	446	245	122.3	200
経常利益	1,693	202	13.5	1,491
特別損益	△ 73	5	-	△ 79
法人税等合計(△)	452	197	77.6	254
うち法人税等調整額(△)	△ 1	116	-	△ 118
当期純利益	1,167	10	0.8	1,157

与信関係費用	195	△ 497	△ 71.7	693
--------	-----	-------	--------	-----

(注1) 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

(注2) コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

(単位:百万円)

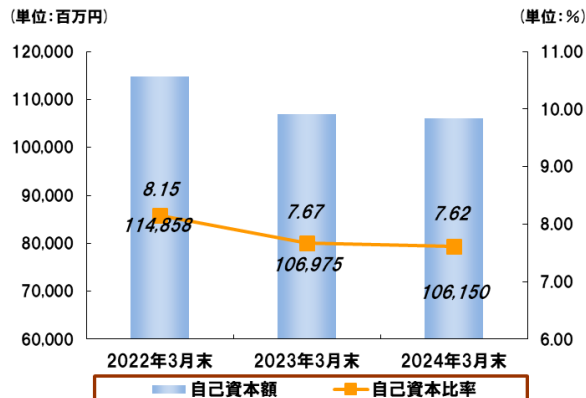


- 経常収益は、有価証券利息配当金が減少(△3億26百万円)したものの、貸出金利息の増加などにより資金運用収益が増加したことや、株式売却益が増加したことなどから、前年同期比4億18百万円増加の151億18百万円(増減率+2.8%)となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、役務取引等利益の減少や物件費の増加等により、前年同期比2億9百万円減少の19億53百万円(増減率△9.6%)となりました。
- 与信関係費用は、個別貸倒引当金繰入額が減少したことなどから、前年同期比4億97百万円減少の1億95百万円となりました。
- 経常利益は、前年同期比2億2百万円増加の16億93百万円、当期純利益は前年同期比10百万円増加の11億67百万円と増収増益の決算になりました。

2. 自己資本比率の状況

① じもとホールディングス連結

自己資本比率の推移



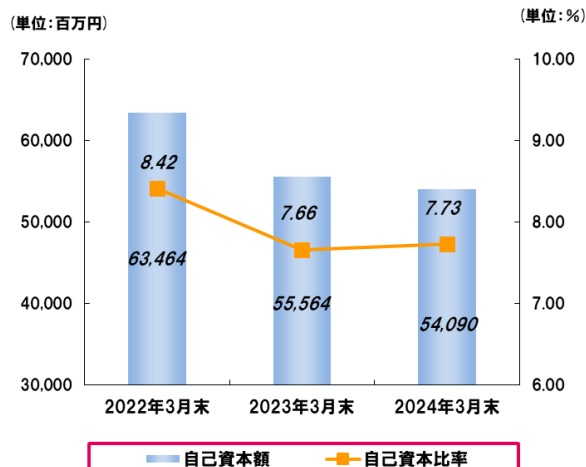
- じもとホールディングスの連結自己資本比率は、金融機能強化法に基づくコロナ特例公的資金180億円、SBI地銀ホールディングス株式会社に対する第三者割当増資19.6億円を調達したものの、親会社株主に帰属する当期純損失234億円を計上したことから、2023年3月末比0.05ポイント低下の7.62%となりました。

(単位: %)

	2024年 3月末	2023年 3月末比	2023年 3月末
連結自己資本比率	7.62	△ 0.05	7.67

② きらやか銀行

自己資本比率(単体)の推移



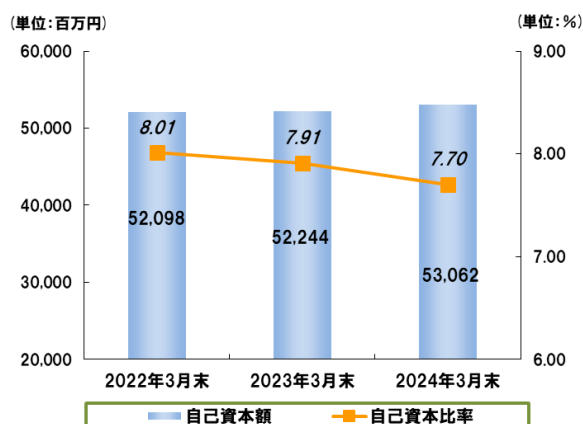
- じもとホールディングスの連結自己資本比率と同様、コロナ特例公的資金、SBI地銀ホールディングス追加出資を受けたものの、当期純損失244億円を計上したことから、2023年3月末比0.07ポイント上昇の7.73%になりました。

(単位: %)

	2024年 3月末	2023年 3月末比	2023年 3月末
自己資本比率【単体】	7.73	0.07	7.66
自己資本比率【連結】	7.54	0.05	7.49

③ 仙台銀行

自己資本比率(単体)の推移



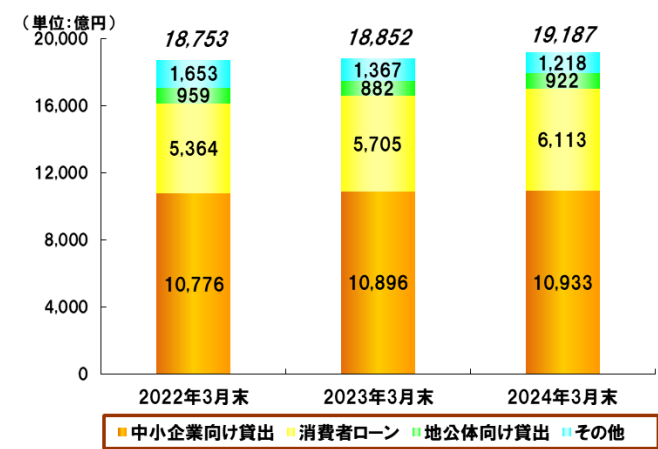
- 単体の自己資本比率は、当期純利益の計上により自己資本（分子）が増加した一方で、貸出金の増加等によりリスクアセット（分母）が増加したことから、2023年3月末比0.21ポイント低下の7.70%となりました。

(単位: %)

	2024年 3月末	2023年 3月末比	2023年 3月末
自己資本比率【単体】	7.70	△ 0.21	7.91
自己資本比率【連結】	7.71	△ 0.20	7.91

3. 貸出金の状況

① 2行合算

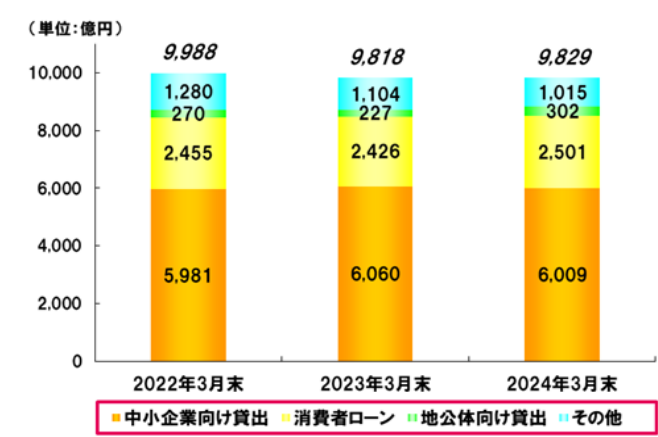


● 2行合算の貸出金残高は、2023年3月末比335億71百万円増加の1兆9,187億95百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年3月末比	増減率	2023年3月末
貸 出 金 (末 残)	1,918,795	33,571	1.7	1,885,223
うち中小企業向け貸出残高	1,093,365	3,697	0.3	1,089,668
うち消費者ローン	611,388	40,849	7.1	570,539
うち住宅ローン	561,126	30,538	5.7	530,587
うち地方公共団体向け貸出	92,219	3,961	4.4	88,258

② きらやか銀行

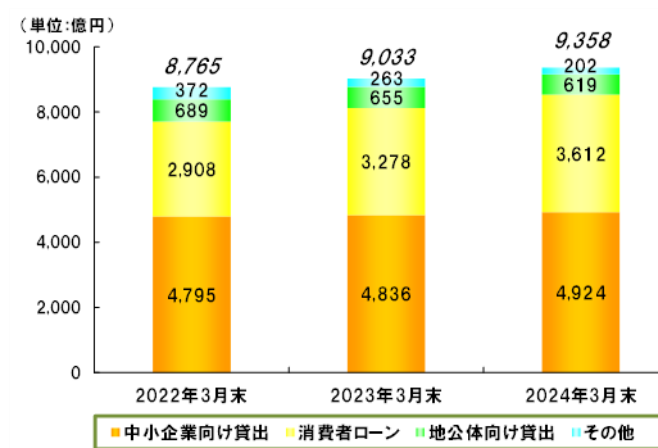


- 貸出金残高は、消費者ローン及び地方公共団体向け貸出が増加したことなどから、2023年3月末比10億60百万円増加の9,829億35百万円となりました。
- 中小企業向け貸出は、2023年3月末比50億65百万円減少の6,009億57百万円となりました。
- 消費者ローンは、2023年3月末比74億98百万円増加の2,501億82百万円となりました。
- 地方公共団体向け貸出は2023年3月末比75億円増加の302億26百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年3月末比	増減率	2023年3月末
貸 出 金 (末 残)	982,935	1,060	0.1	981,875
うち中小企業向け貸出残高	600,957	△ 5,065	△ 0.8	606,022
うち消費者ローン	250,182	7,498	3.0	242,684
うち住宅ローン	228,589	△ 445	△ 0.1	229,034
うち地方公共団体向け貸出	30,226	7,500	33.0	22,726

③ 仙台銀行



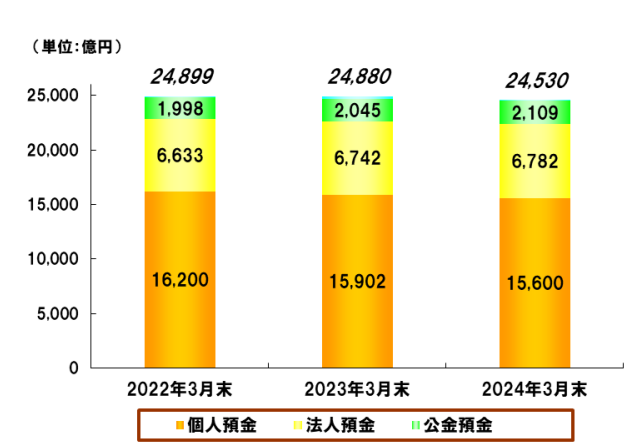
- 貸出金残高は、2023年3月末比325億11百万円増加の9,358億59百万円となり、仙台銀行として過去最高の貸出金残高となりました。
- 中小企業向け貸出は、スピード対応やオーダーメイド型融資の取扱いにより新規取引先が増加したことなどから、2023年3月末比87億62百万円増加の4,924億8百万円となりました。
- 消費者ローンは、住宅ローンの増加などにより、2023年3月末比333億51百万円増加の3,612億6百万円となりました。
- 地方公共団体向け貸出は、2023年3月末比35億38百万円減少の619億93百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年3月末比	増減率	2023年3月末
貸 出 金 (末 残)	935,859	32,511	3.5	903,348
うち中小企業向け貸出残高	492,408	8,762	1.8	483,646
うち消費者ローン	361,206	33,351	10.1	327,855
うち住宅ローン	332,537	30,984	10.2	301,552
うち地方公共団体向け貸出	61,993	△ 3,538	△ 5.4	65,532

4. 預金（譲渡性預金を含む）の状況

① 2行合算

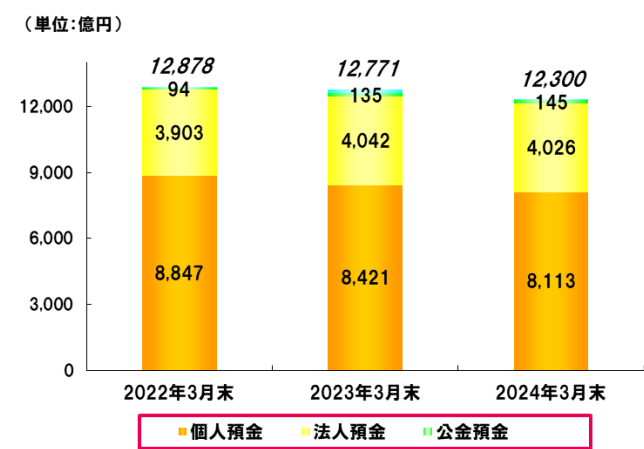


● 2行合算の預金残高は、2023年3月末比350億32百万円減少の2兆4,530億6百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年3月末比	増減率	2023年3月末
預金(譲渡性預金含む)(末残)	2,453,006	△ 35,032	△ 1.4	2,488,038
うち個人預金	1,560,045	△ 30,194	△ 1.8	1,590,239
うち法人預金	678,233	3,994	0.5	674,238
うち公金預金	210,983	6,472	3.1	204,510

② きらやか銀行



● 預金残高は、2023年3月末比470億25百万円減少の1兆2,300億98百万円となりました。

● 個人預金は定期性預金が減少したことなどから2023年3月末比308億18百万円減少の8,113億34百万円となりました。

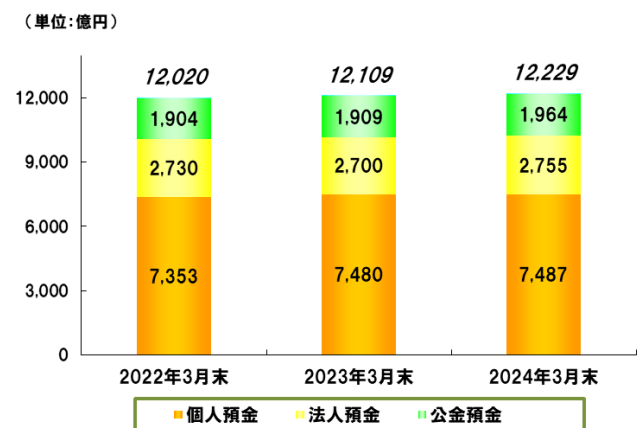
● 法人預金は、2023年3月末比15億47百万円減少し4,026億80百万円となりました。

● 公金預金は2023年3月末比9億62百万円増加の145億50百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年3月末比	増減率	2023年3月末
預金(譲渡性預金含む)(末残)	1,230,098	△ 47,025	△ 3.6	1,277,123
うち個人預金	811,334	△ 30,818	△ 3.6	842,152
うち法人預金	402,680	△ 1,547	△ 0.3	404,227
うち公金預金	14,550	962	7.0	13,587

③ 仙台銀行



● 預金残高は、2023年3月末比119億92百万円増加の1兆2,229億7百万円となりました。

● 個人預金は、2023年3月末比6億24百万円増加の7,487億11百万円となりました。

● 法人預金は、2023年3月末比55億42百万円増加の2,755億53百万円となりました。

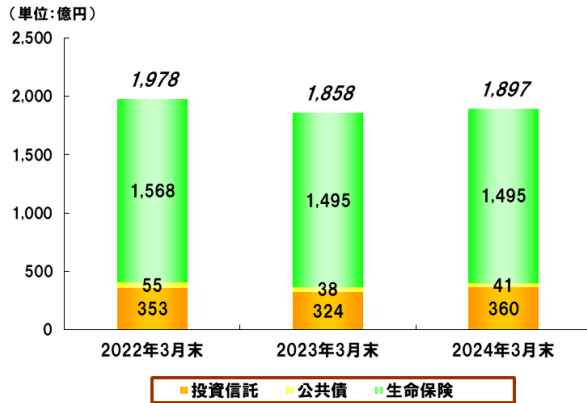
● 公金預金は、2023年3月末比55億10百万円増加の1,964億33百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年3月末比	増減率	2023年3月末
預金(譲渡性預金含む)(末残)	1,222,907	11,992	0.9	1,210,915
うち個人預金	748,711	624	0.0	748,086
うち法人預金	275,553	5,542	2.0	270,011
うち公金預金	196,433	5,510	2.8	190,922

5. 預かり資産の状況

① 2行合算

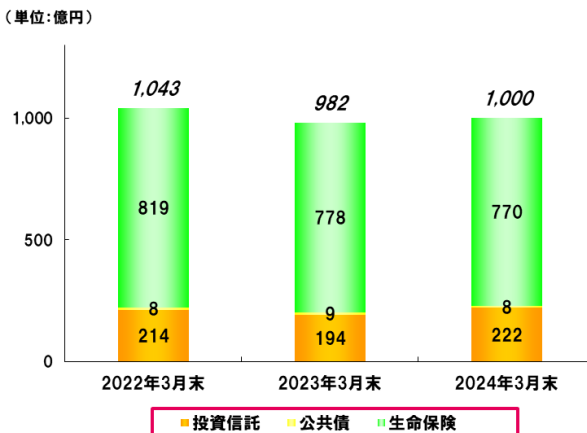


- 2行合算の預かり資産残高は、2023年3月末比38億22百万円増加の1,897億13百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年 3月末比	増減率	2023年3月末
預かり資産(末残)	189,713	3,822	2.0	185,891
うち投資信託	36,008	3,516	10.8	32,491
うち公共債(国債等)	4,130	237	6.1	3,893
うち生命保険	149,574	67	0.0	149,506

② きらやか銀行

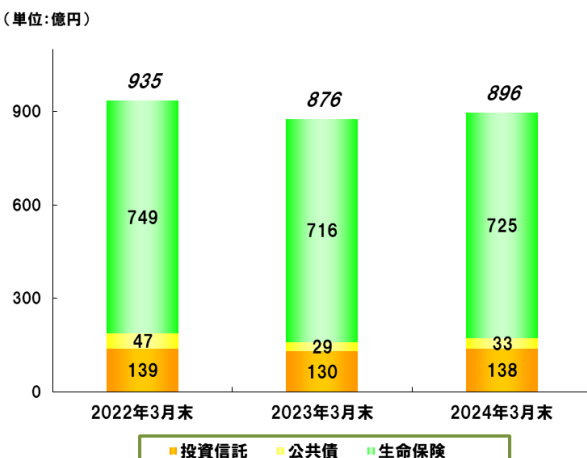


- 預かり資産残高は、2023年3月末比18億23百万円増加の1,000億44百万円となりました。
- 投資信託は、2023年3月末比27億99百万円増加の222億3百万円となりました。
- 公共債は、2023年3月末比1億61百万円減少の8億26百万円となりました。
- 生命保険は、2023年3月末比8億14百万円減少の770億14百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年 3月末比	増減率	2023年3月末
預かり資産(末残)	100,044	1,823	1.8	98,221
うち投信信託	22,203	2,799	14.4	19,404
うち公共債(国債等)	826	△ 161	△ 16.3	988
うち生命保険	77,014	△ 814	△ 1.0	77,828

③ 仙台銀行



- 預かり資産残高は、2023年3月末比19億99百万円増加の896億68百万円となりました。
- 投資信託は、2023年3月末比7億17百万円増加の138億4百万円となりました。
- 公共債は、2023年3月末比3億99百万円増加の33億4百万円となりました。
- 生命保険は、2023年3月末比8億82百万円増加の725億60百万円となりました。

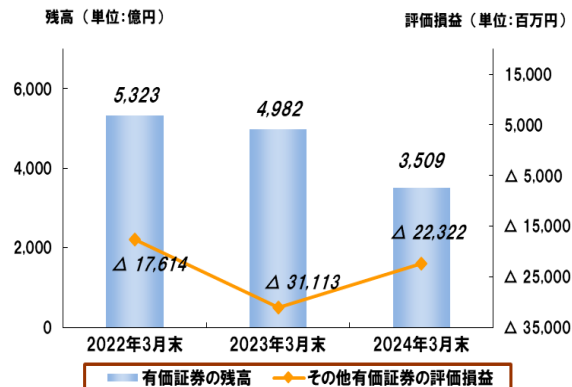
(単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年 3月末比	増減率	2023年3月末
預かり資産(末残)	89,668	1,999	2.2	87,669
うち投資信託	13,804	717	5.4	13,087
うち公共債(国債等)	3,304	399	13.7	2,904
うち生命保険	72,560	882	1.2	71,678

6. 有価証券の状況

① 2行合算

- 2行合算の有価証券残高は、2023年3月末比1,473億42百万円減少の3,509億22百万円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、2023年3月末比87億91百万円改善し、223億22百万円の評価損となりました。



①有価証券の残高

(単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年3月末比	増減率	2023年3月末
有 価 証 券	350,922	△ 147,342	△ 29.5	498,265
国 債	5,184	1,949	60.2	3,235
地 方 債	36,287	△ 6,709	△ 15.6	42,996
社 債	53,172	△ 21,640	△ 28.9	74,813
株 式	9,280	675	7.8	8,604
そ の 他 証 券	246,997	△ 121,617	△ 32.9	368,615

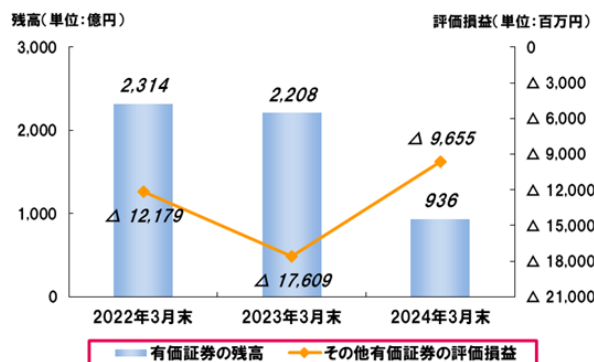
②その他有価証券の評価損益

(単位:百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
そ の 他 有 価 証 券	△ 22,322	8,791	△ 31,113
株 式	899	501	398
債 券	△ 516	473	△ 990
そ の 他	△ 22,705	7,815	△ 30,521

② きらやか銀行

- 有価証券残高は、有価証券の一部を売却したことにより、2023年3月末比1,271億67百万円減少の936億96百万円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、評価損のある有価証券の売却により、2023年3月末比79億53百万円改善し、96億55百万円の評価損となりました。



①有価証券の残高

(単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年3月末比	増減率	2023年3月末
有 価 証 券	93,696	△ 127,167	△ 57.5	220,864
国 債	-	-	-	-
地 方 債	-	△ 7,237	△ 100.0	7,237
社 債	17,805	△ 23,208	△ 56.5	41,014
株 式	6,608	159	2.4	6,449
そ の 他 証 券	69,282	△ 96,880	△ 58.3	166,163

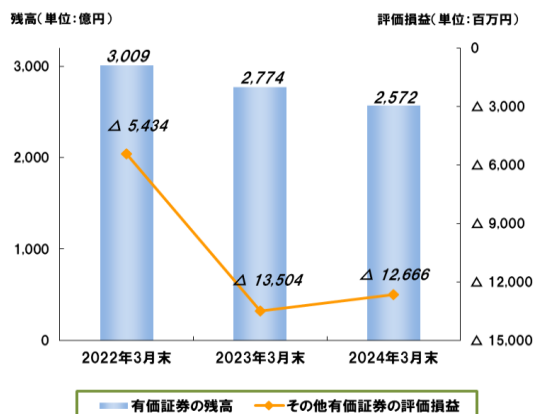
②その他有価証券の評価損益

(単位:百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
そ の 他 有 価 証 券	△ 9,655	7,953	△ 17,609
株 式	218	△ 1	220
債 券	△ 40	717	△ 758
そ の 他	△ 9,834	7,237	△ 17,071

③ 仙台銀行

- 有価証券残高は、市場動向を踏まえた運用により、2023年3月末比201億75百万円減少し2,572億25百万円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、評価損銘柄の一部解約を行ったことなどにより、2023年3月末比8億37百万円改善し126億66百万円の評価損となりました。



①有価証券の残高

(単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年3月末比	増減率	2023年3月末
有 価 証 券	257,225	△ 20,175	△ 7.2	277,401
国 債	5,184	1,949	60.2	3,235
地 方 債	36,287	527	1.4	35,759
社 債	35,366	1,568	4.6	33,798
株 式	2,672	516	23.9	2,155
そ の 他 証 券	177,714	△ 24,737	△ 12.2	202,452

②その他有価証券の評価損益

(単位:百万円)

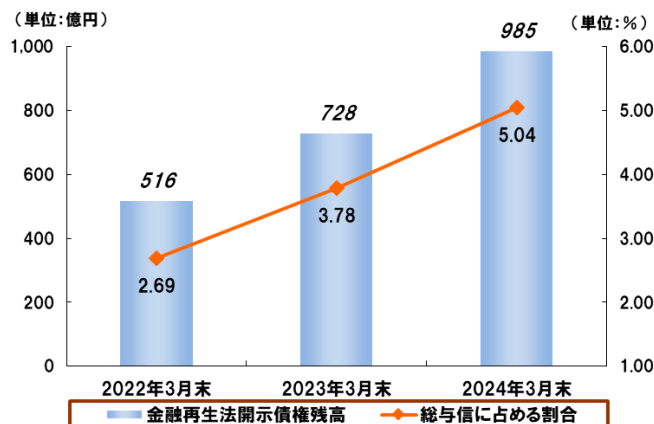
	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
そ の 他 有 価 証 券	△ 12,666	837	△ 13,504
株 式	680	502	178
債 券	△ 475	△ 243	△ 232
そ の 他	△ 12,871	578	△ 13,450

(注)その他有価証券の評価については、決算日の市場価格に基づいております。

7. 金融再生法開示債権の状況

① 2行合算

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、2023年3月末比257億57百万円増加の985億88百万円となりました。
- 総与信額に占める割合は、2023年3月末比1.26ポイント上昇し、5.04%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

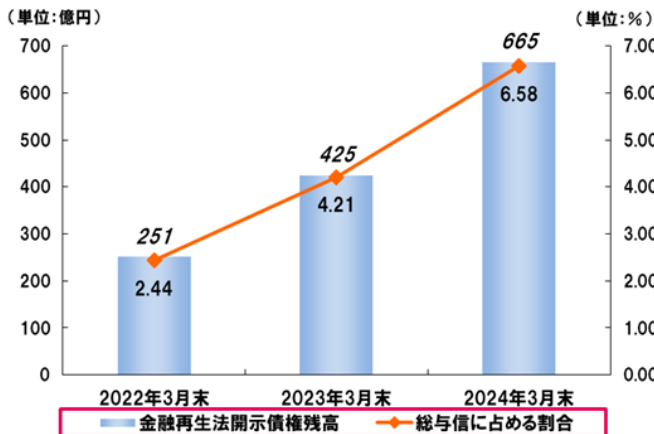
	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	21,955	14,166	7,789
危険債権	72,934	13,095	59,839
要管理債権	3,697	△ 1,504	5,202
合計 (A)	98,588	25,757	72,831
正常債権	1,857,472	7,117	1,850,354
総与信額 (B)	1,956,060	32,875	1,923,185
(A / B)	5.04	1.26	3.78

②金融再生法開示債権の保全状況(2024年3月末) (単位:百万円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)	担保保証等	貸倒引当金	保全率 (B/A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	21,955	21,955	8,189	13,766	100.00
危険債権	72,934	61,542	46,228	15,313	84.37
要管理債権	3,697	2,221	2,137	84	60.07
合計	98,588	85,719	56,554	29,164	86.94

② きらやか銀行

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、コロナ禍の収束以降も物価上昇等の影響により業績が悪化する取引先が顕在化しており、改めて実態把握に踏み込み債務者区分を見直したことなどから、2023年3月末比240億3百万円増加の665億30百万円となりました。
- 総与信額に占める割合は、2023年3月末比2.37ポイント上昇し6.58%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

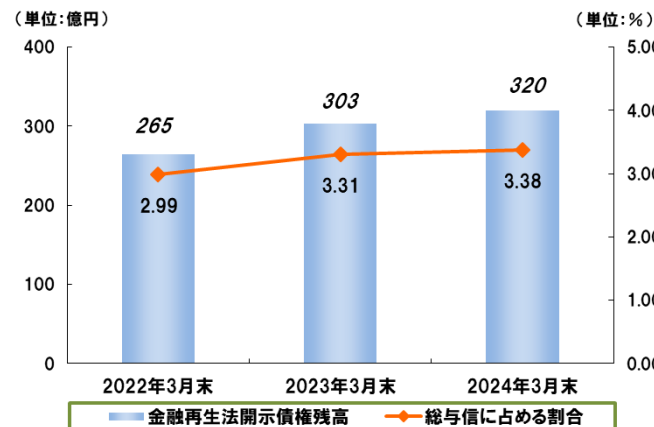
	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	19,827	13,903	5,924
危険債権	46,313	11,529	34,783
要管理債権	389	△ 1,429	1,818
合計 (A)	66,530	24,003	42,526
正常債権	943,301	△ 24,218	967,519
総与信額 (B)	1,009,831	△ 214	1,010,046
(A / B)	6.58	2.37	4.21

②金融再生法開示債権の保全状況(2024年3月末) (単位:百万円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)	担保保証等	貸倒引当金	保全率 (B/A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	19,827	19,827	6,620	13,206	100.00
危険債権	46,313	35,676	24,813	10,862	77.03
要管理債権	389	101	79	22	26.11
合計	66,530	55,605	31,513	24,092	83.57

③ 仙台銀行

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、新型コロナウイルス感染症の影響や物価高の影響に伴う取引先の業績悪化等により、2023年3月末比17億53百万円増加の320億58百万円となりました。
- 総与信額に占める割合は、2023年3月末比0.07ポイント上昇し3.38%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,128	262	1,865
危険債権	26,621	1,566	25,055
要管理債権	3,308	△ 75	3,383
合計 (A)	32,058	1,753	30,304
正常債権	914,170	31,336	882,834
総与信額 (B)	946,229	33,089	913,139
(A / B)	3.38	0.07	3.31

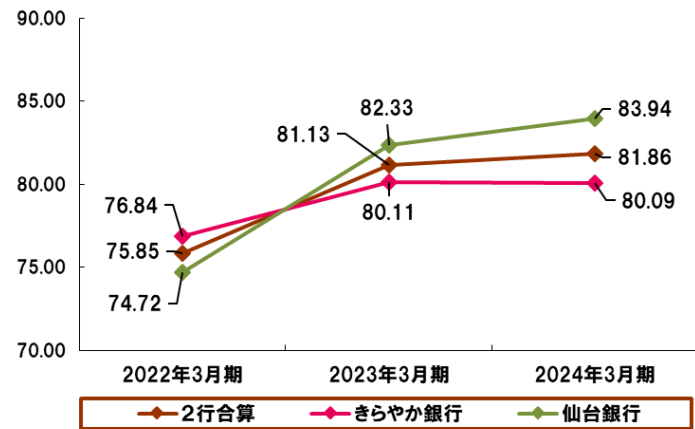
②金融再生法開示債権の保全状況(2024年3月末) (単位:百万円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)	担保保証等	貸倒引当金	保全率 (B/A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,128	2,128	1,569	559	100.00
危険債権	26,621	25,865	21,414	4,451	97.16
要管理債権	3,308	2,119	2,057	62	64.07
合計	32,058	30,114	25,041	5,072	93.93

8. 経営指標

- 2行合算のコアOHR（債券関係損益を除く）は、2023年3月期比0.73ポイント上昇し、81.86%となりました。

（単位：%）



（単位：%）

		2024年3月期	2023年3月期比	2023年3月期
コアOHR	2行合算	81.86	0.73	81.13
	きらやか銀行	80.09	△ 0.02	80.11
	仙台銀行	83.94	1.61	82.33

9. 2025年3月期 業績予想及び配当方針

① じもとホールディングスの連結業績予想及び配当方針

- じもとホールディングスの2025年3月期の連結業績予想は、経常利益15億円、親会社株主に帰属する当期純利益9億円の黒字回復を見込んでおります。
- じもとホールディングスの2024年3月期の期末配当金は、今回の赤字決算を踏まえ、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。
また、2025年3月期の連結業績予想は黒字回復を予想しておりますが、今後、国との間で公的資金の返済時期の見直しを含めた協議を行うことなどから、現時点において、2025年3月期の配当は未定としております。

【業績予想】

（単位：百万円）

	2025年3月期	中間期	（参考） 2024年3月期 実績
経常利益	1,500	600	△ 22,329
親会社株主に帰属する当期純利益	900	400	△ 23,462

【配当予想】

基準日	中間	期末	年間
2025年3月期	0円00銭	未定	未定
（参考）2024年3月期	0円00銭	0円00銭	0円00銭

② 子銀行の個別業績予想

- きらやか銀行単体ベースでは、経常利益2億円、当期純利益1億円を見込んでおります。
- 仙台銀行単体ベースでは、経常利益13億円、当期純利益8億円を見込んでおります。

きらやか銀行

（単位：百万円）

	2025年3月期	中間期	（参考） 2024年3月期 実績
経常利益	200	200	△ 23,778
当期純利益	100	100	△ 24,428

仙台銀行

（単位：百万円）

	2025年3月期	中間期	（参考） 2024年3月期 実績
経常利益	1,300	400	1,693
当期純利益	800	300	1,167

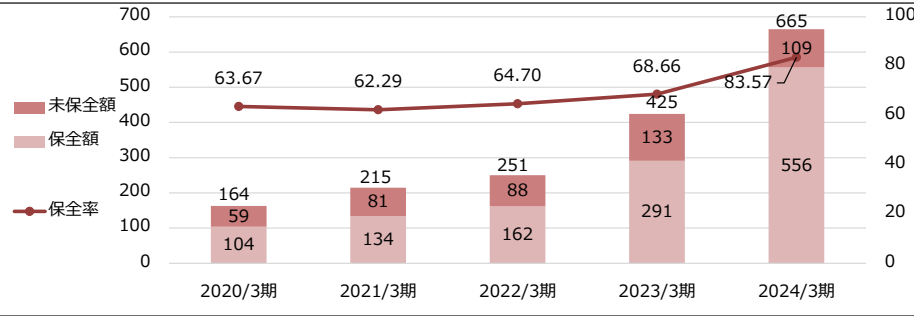
【付属資料】金融再生法開示債権の保全状況及び貸倒引当金の推移

- ◇ きらやか銀行は、中長期的に取引先への経営支援を行う方針とし、2023年3月期に貸倒引当金を140億円まで積み上げ、今後10年間累計の与信関係費用を144億円で計画。
しかし、コロナ禍の収束後もさらに業績が悪化する取引先が顕在化。取引先の実態を改めて把握し、2024年3月期に141億円の貸倒引当金を前倒して計上。
これにより同行の貸倒引当金は307億円、金融再生法開示債権の保全率は83.57%まで上昇。現時点で大口の与信関係費用の発生が懸念される先への対応を実施。
- ◇ 仙台銀行は、東日本大震災以降、十分な引当計上を行いながら金融仲介機能の発揮に努めており、金融再生法開示債権の保全率は高水準を維持。

きらやか銀行

金融再生法開示債権残高（保全状況）

単位：億円、%

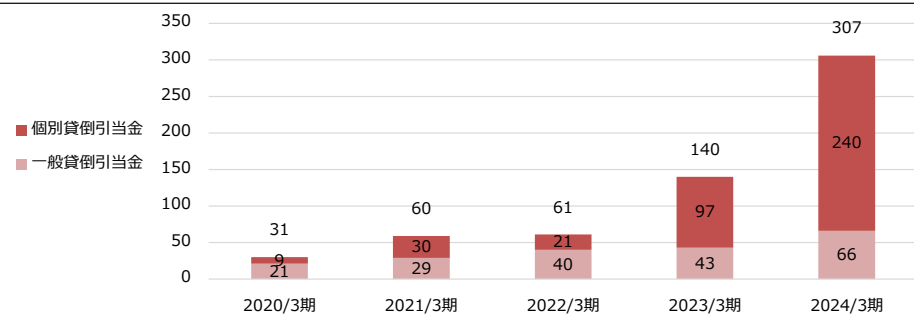


	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期
保全額	104	134	162	291	556
未保全額	59	81	88	133	109
債権額計	164	215	251	425	665
保全率	63.67	62.29	64.70	68.66	83.57

※保全額＝担保保証等＋貸倒引当金

貸倒引当金

単位：億円

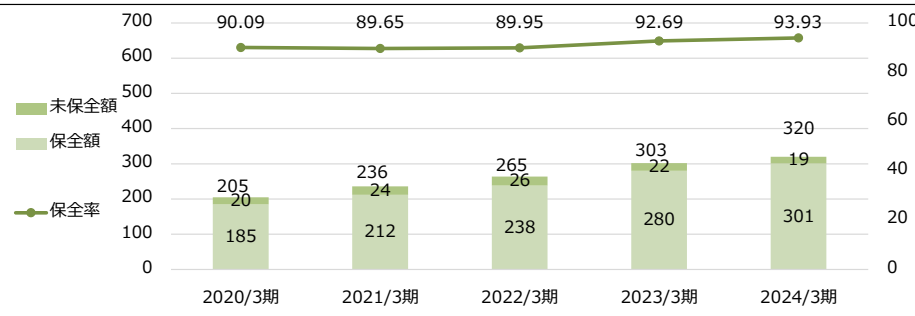


	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期
一般貸倒引当金	21	29	40	43	66
個別貸倒引当金	9	30	21	97	240
計	31	60	61	140	307

仙台銀行

金融再生法開示債権残高（保全状況）

単位：億円、%

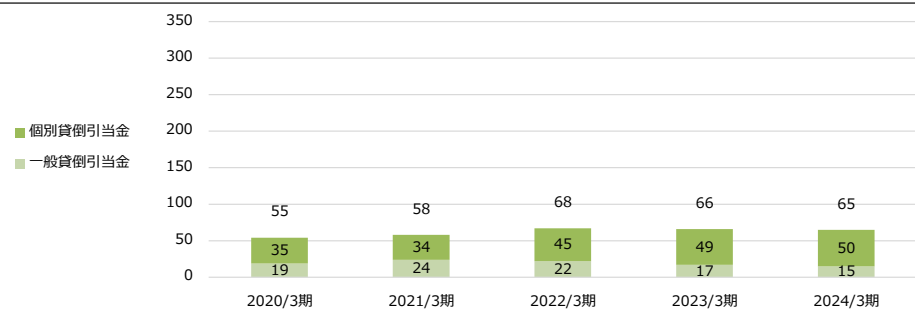


	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期
保全額	185	212	238	280	301
未保全額	20	24	26	22	19
債権額計	205	236	265	303	320
保全率	90.09	89.65	89.95	92.69	93.93

※保全額＝担保保証等＋貸倒引当金

貸倒引当金

単位：億円



	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期
一般貸倒引当金	19	24	22	17	15
個別貸倒引当金	35	34	45	49	50
計	55	58	68	66	65